

## 資 材 内 訳 書

林小班	伐採種	面積 (ha)	法制限	立 木 仕掛品 別	樹 種	資 材			生産予定材積(m3)					備 考
						類 別	本 数	材 積	委託 一般材	システム 一般材	一般材 計	低質材	計	
270 い 1	間伐 (定性)	6.23	水涵保	立木	スギ	一般材	130	188.42	30	10	40	65	105	育成受光伐 90年生 定性間伐 伐採率 20%
						低質材								
						計	130	188.42						
					ヒノキ	一般材	322	333.08	40		40	80	120	
						低質材	46	35.95						
						計	368	369.03						
計	一般材	452	521.50	70	10	80	145	225						
	低質材	46	35.95											
	計	498	557.45											
271 は	間伐 (列状)	1.22	水涵保	立木	ヒノキ	一般材	151	84.45	20		20	90	110	育成受光伐 61年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材	233	91.37						
						計	384	175.82						
					計	一般材	151	84.45	20		20	90	110	
						低質材	233	91.37						
						計	384	175.82						
282 い 1	間伐 (列状)	5.30	水涵保	立木	ヒノキ	一般材	176	85.25	110	10	120	340	460	育成受光伐 47年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材	1,454	767.20						
						計	1,630	852.45						
					計	一般材	176	85.25	110	10	120	340	460	
						低質材	1,454	767.20						
						計	1,630	852.45						
282 は	間伐 (列状)	1.37	水涵保	立木	スギ	一般材	289	168.53	30		30	50	80	保育間伐活用型 40年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材	102	35.96						
						計	391	204.49						
					計	一般材	289	168.53	30		30	50	80	
						低質材	102	35.96						
						計	391	204.49						
283 は 1	間伐 (列状)	0.32	水涵保	立木	ヒノキ	一般材	48	27.12				20	20	保育間伐活用型 53年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材	32	16.24						
						計	80	43.36						
					計	一般材	48	27.12				20	20	
						低質材	32	16.24						
						計	80	43.36						
285 ほ	間伐 (列状)	0.31	水涵保	立木	スギ	一般材	199	135.12				10	10	保育間伐活用型 44年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材								
						計	199	135.12						
					計	一般材	199	135.12				10	10	
						低質材								
						計	199	135.12						
287 に	間伐 (列状)	2.38	水涵保	立木	スギ	一般材	499	431.65	60		60	225	285	保育間伐活用型 53年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材								
						計	499	431.65						
					ヒノキ	一般材	60	33.90				25	25	
						低質材	40	20.30						
						計	100	54.20						
					計	一般材	559	465.55	60		60	250	310	
						低質材	40	20.30						
						計	599	485.85						
288 ろ	間伐 (定性)	0.85	水涵保	立木	スギ	一般材	66	52.60	10		10	30	40	育成受光伐 86年生 定性間伐 伐採率 20%
						低質材	13	7.42						
						計	79	60.02						
					ヒノキ	一般材	40	23.76				15	15	
						低質材	8	2.32						
						計	48	26.08						
					計	一般材	106	76.36	10		10	45	55	
						低質材	21	9.74						
						計	127	86.10						
288 は 1	間伐 (列状)	0.37	水涵保	立木	ヒノキ	一般材	54	31.38				30	30	育成受光伐 51年生 列状間伐 伐採率 35%
						低質材	36	18.79						
						計	90	50.17						
					計	一般材	54	31.38				30	30	
						低質材	36	18.79						
						計	90	50.17						

林小班	伐採種	面積 (ha)	法制限	立木 仕掛品 別	樹種	資材			生産予定材積(m3)					備考
						類別	本数	材積	委託 一般材	システム 一般材	一般材 計	低質材	計	
育成受光伐 計		13.97			スギ	一般材	196	241.02	40	10	50	95	145	
						低質材	13	7.42						
						計	209	248.44						
					ヒノキ	一般材	743	557.92	170	10	180	555	735	
						低質材	1,777	915.63						
						計	2,520	1,473.55						
					計	一般材	939	798.94	210	20	230	650	880	
						低質材	1,790	923.05						
						計	2,729	1,721.99						
保育間伐 活用型 計		4.38			スギ	一般材	987	735.30	90		90	285	375	
						低質材	102	35.96						
						計	1,089	771.26						
					ヒノキ	一般材	108	61.02				45	45	
						低質材	72	36.54						
						計	180	97.56						
					計	一般材	1,095	796.32	90		90	330	420	
						低質材	174	72.50						
						計	1,269	868.82						
合計		18.35			スギ	一般材	1,183	976.32	130	10	140	380	520	
						低質材	115	43.38						
						計	1,298	1,019.70						
					ヒノキ	一般材	851	618.94	170	10	180	600	780	
						低質材	1,849	952.17						
						計	2,700	1,571.11						
					計	一般材	2,034	1,595.26	300	20	320	980	1,300	
						低質材	1,964	995.55						
						計	3,998	2,590.81						

## 事 業 条 件 調 書

事業名：令和8年度菅引地区森林環境保全整備事業(育成受光伐外)

伊豆森林管理署

物件 番号  (単位)	林小班	伐採種	伐採率  %	実行 面積  ha	樹種	林齢	立 木 ( 資 材 )					生産量(素材)		作 業 条 件									備 考	
							本数  本	材積  m³	材積  m3/ha	平均 樹高  m	平均 胸高  cm	平均 単木 材積  m³	生産量  m³	適用 利用率 (歩止 り)  %	事 業 地			伐倒 方法	集 材 方 法		完 了 地 点 別 内 訳			
															林地傾斜	下層 植生	通勤距離 車・片道  km		集材方法	平 均 集運材 距 離  m	山元  m²	最終  m²		合計  m²
1	270 い1	間伐	20	2.59	スギ	90	130	188.42	364	21	46	1.45	105	40%	21~30°	中	14.7	定性	フォワーダ	127	75	30	105	育成受光伐
				3.64	ヒノキ		368	369.03	507	20	38	1.00									120	80	40	
	271 は	間伐	35	1.22	ヒノキ	61	384	175.82	412	16	26	0.46	110	63%	20° 以下	中	13.8	列状	フォワーダ	418	90	20	110	育成受光伐
	282 い1	間伐	35	5.30	ヒノキ	47	1,630	852.45	460	14	32	0.52	460	54%	20° 以下	易	13.0	列状	フォワーダ	462	350	110	460	育成受光伐
	282 は	間伐	35	1.37	スギ	40	391	204.49	426	16	26	0.52	80	39%	21~30°	中	10.2	列状	フォワーダ	147	50	30	80	保育間伐活用型
	283 は1	間伐	35	0.32	ヒノキ	53	80	43.36	387	18	28	0.54	20	46%	21~30°	易	13.3	列状	フォワーダ	473	20	0	20	保育間伐活用型
	285 ほ	間伐	35	0.31	スギ	44	199	135.12	1,245	19	30	0.68	10	7%	21~30°	中	9.7	列状	フォワーダ	68	10	0	10	保育間伐活用型
	287 に	間伐	35	1.98	スギ	53	499	431.65	623	19	34	0.87	285	64%	21~30°	中	12.1	列状	フォワーダ	361	225	60	285	保育間伐活用型
				0.40	ヒノキ		100	54.20	387	18	28	0.54									25	25	0	
	288 ろ	間伐	20	0.53	スギ	86	79	60.02	566	20	32	0.76	40	64%	21~30°	易	13.3	定性	フォワーダ	473	30	10	40	育成受光伐
0.32				ヒノキ	48		26.08	408	19	26	0.54	15									15	0	15	
288 は1	間伐	35	0.37	ヒノキ	51	90	50.17	387	18	28	0.56	30	60%	21~30°	易	13.3	列状	フォワーダ	473	30	0	30	育成受光伐	
計				18.35			3,998	2,590.81					1,300								1,000	300	1,300	

※1 予定価格算出基礎の一部を示すものであり、技術提案の内容によって、本条件調書と合わない場合がある。

※2 本条件調書の内容と現地が一致しない場合は現地を優先する。

## 単 位 工 程 別 内 訳 書

事業箇所	材 種	単位工程	予定数量	備 考
菅引国有林 270い1林小班外	立 木	全木伐倒	2,590.81 m <sup>3</sup>	保育間伐活用型、育成受光伐
	素 材	プロセッサ造材	1,300 m <sup>3</sup>	保育間伐活用型、育成受光伐
		フォワーダ集運材	1,300 m <sup>3</sup>	保育間伐活用型、育成受光伐
		山元トラック運材	20 m <sup>3</sup>	一般材を貴僧坊山元土場へ運搬 (距離約13km)
		山元トラック運材	980 m <sup>3</sup>	低質材を貴僧坊山元土場へ運搬 (距離約13km)
		最終トラック運材	300 m <sup>3</sup>	一般材を原木市場へ運搬 (距離約22 k m)
		機械巻立	1,000 m <sup>3</sup>	システム販売材（一般材・低質材）を貴僧坊山元土場にて巻立
		山元検知	20 m <sup>3</sup>	貴僧坊山元土場にて毎木検知 (木口表示・野帳記入・本数突合・白帯塗布)

※土肥山元土場へ運搬された低質材については、職員による層積検知により数量を確定する。

## 完 了 検 査 場 所 内 訳 書

材 種	検査場所	完了予定数量	備 考
素材	原木市場	300 m <sup>3</sup>	スギ・ヒノキ 委託販売用の一般材の 運搬距離については、 片道約22 k mを想定
	貴僧坊山元土場	20 m <sup>3</sup>	スギ、ヒノキ (4.0m) 毎木検知
	貴僧坊山元土場	980 m <sup>3</sup>	低質材 (2.0m、4.0m)